



月間 金融マーケット展望

2021年10月28日

アセンダント 山中康司

はじめにお読みください

<当社主催のセミナーについて>

- 本セミナーにて紹介する内容は、為替取引に関する情報ですが、通貨の種類に関わらずその売買を推奨するものではありません。
- 本セミナーにて紹介する内容は、特定の投資目的、金融情勢、あるいは特定の方のニーズを考慮ものではありません。
- 本セミナーにて紹介する情報は、信頼できる情報源から入手されたものですが、その正確性、完全性を保証するものではなく、当該情報または意見を信頼したことに起因して発生するいかなる直接的、間接的または結果的損失についても、弊社はいかなる責任も負いません。投資に関する判断の最終決定は、ご自身で判断されますようお願いいたします。
- 当セミナーにおいて、弊社の外国為替証拠金取引及びオプション取引への勧誘を行う場合もございます。
- アセダントおよびフォレックス・ドットコムは、本日のセミナーで示す手法の利用により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。

ラジオ日経・FOREXチャンネル

FOREXチャンネル

番組紹介

ラジオNIKKEI第1 毎週火曜日 16:00～16:30

提供：FOREX.com

トレーダー目線を大切に！投資巧者の出演者がトレード手法を指南。マニアックに深掘りするテクニカル分析などトレードアイディア豊富にお送りします。

ノックアウトオプションなど、シンプルで新たな金融商品も紹介。

本日の内容

- ◆ FOREX.comからのお知らせ
 - ◆ ノックアウトオプション概要
 - ◆ 事前にいただいた質問から
- ◆ 月間金融マーケット展望
 - ◆ 前回以降の金融市場振り返り
 - ◆ ファンダメンタルとテクニカルな観点
 - ◆ 来月のセミナー予定

ノックアウトオプション概要

¥

ノックアウト(KO)オプション

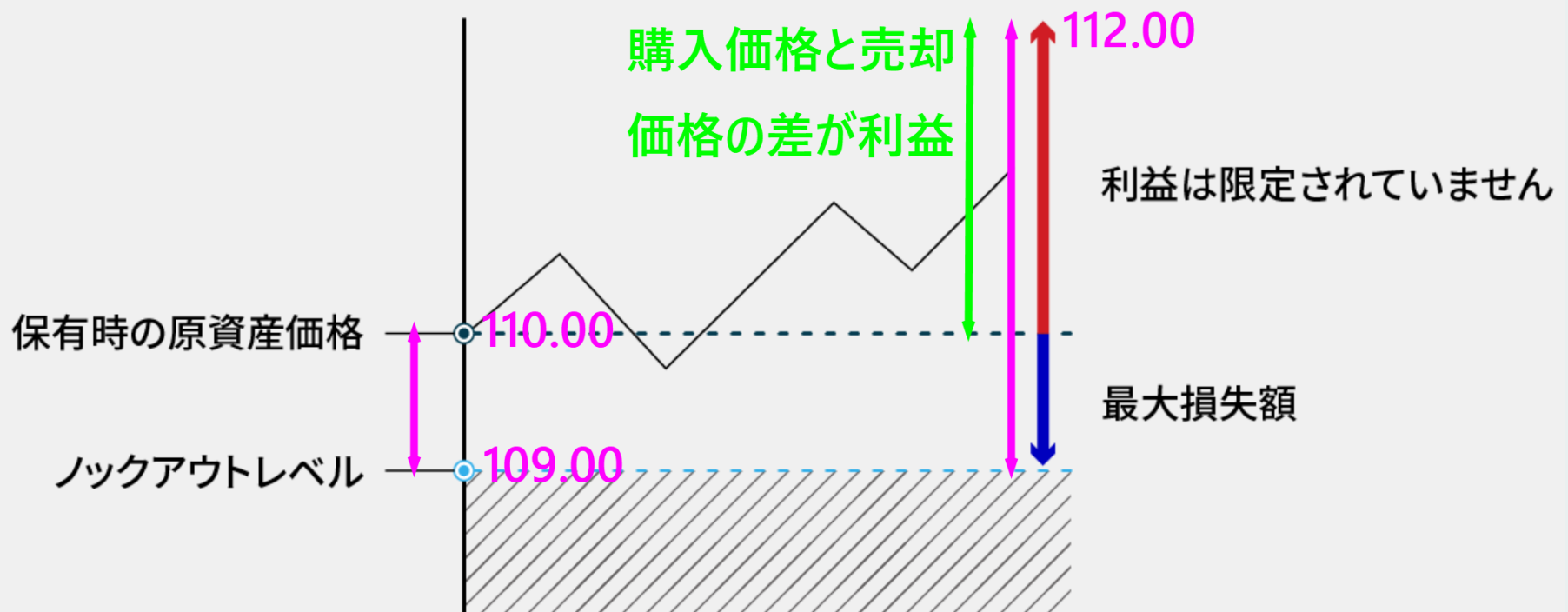
◆ KOオプション

- ◆ 取引にはMT4でなくFOREX.com口座が必要

◆ 取引概要

- ◆ 上昇予測＝KO UP、下落予測＝KO DOWN
- ◆ KOレベルと取引数量で必要証拠金を決定
- ◆ 相場急変時もKOレベルでの決済を保証
- ◆ スプレッド以外の取引コストなし

KO UPオプションのイメージ



- ◆ メリットは損失限定で資金効率が高いこと
 - ◆ 原資産価格とKO価格の差に対する証拠金

FX取引とKOオプションの比較

USDJPY・108.50・\$10,000買う際の取引例比較

通常のFX取引		ノックアウト（KO）オプション			
想定元本	\$10,000	想定元本	\$10,000		
1pipあたりの損益	¥100	1pipあたりの損益	¥100		
強制決済レート	104.16	KOレベル（=SL）	107.50	106.00	103.50
強制決済までのpips	434	KOレベルまでのpips	100	250	500
最大損失額（強制決済*）	¥43,400	最大損失額（ゼロカット）	¥10,000	¥25,000	¥50,000
必要証拠金（=4%）	¥43,400	オプション料（=最大損失額）	¥10,000	¥25,000	¥50,000

*追証となることも

*追証なし

＊長めの取引期限と変更できないストップ注文がセットになったFX取引のイメージ。途中決済（KOレベルの手前の逆指値）は可能

過去のセミナー検索(2015年～)

◆ <https://www.forex.com/jp/forex-lab/seminars/metatrader/>

過去のセミナー

過去に行われたFOREX.comセミナーです。テーマをクリックするとセミナーの動画や資料を閲覧することができます。

当社の取扱商品についてもっと知りたい方はもちろん、当日見逃してしまった方や復習をしたい方もぜひご活用ください。

2019 2018 2017 2016 2015

日付	テーマ	動画を見る	PDF資料をダウンロード
2019-11-28 (木)	山中康司のMT4セミナー「最も大事なエントリー&エグジットのタイミング」		
2019-10-24 (木)	山中康司のMT4セミナー「新興国通貨の妙味とリスク」		
2019-9-26 (木)	山中康司のMT4セミナー「年末に向けた取引戦略とは」		

金融マーケット展望

¥

最近の金融市場全体の概要

- ◆ 金融市場は各市場で特徴的な動きに
 - ◆ 金利市場＝主要中銀はテーパリングに向けて議論進む
米国：11月3日、12月15日
欧州：10月8日ECB、11月4日MPC
 - ◆ 債券市場＝米長期金利は上昇傾向
 - ◆ 株式市場＝NYダウは史上最高値、日経平均も連れ高
 - ◆ 商品市場＝エネルギー価格が高騰
 - ◆ BTC 市場＝BTC先物ETF承認で史上最高値
 - ◆ 為替市場＝ドル円は2017年以来の円安水準

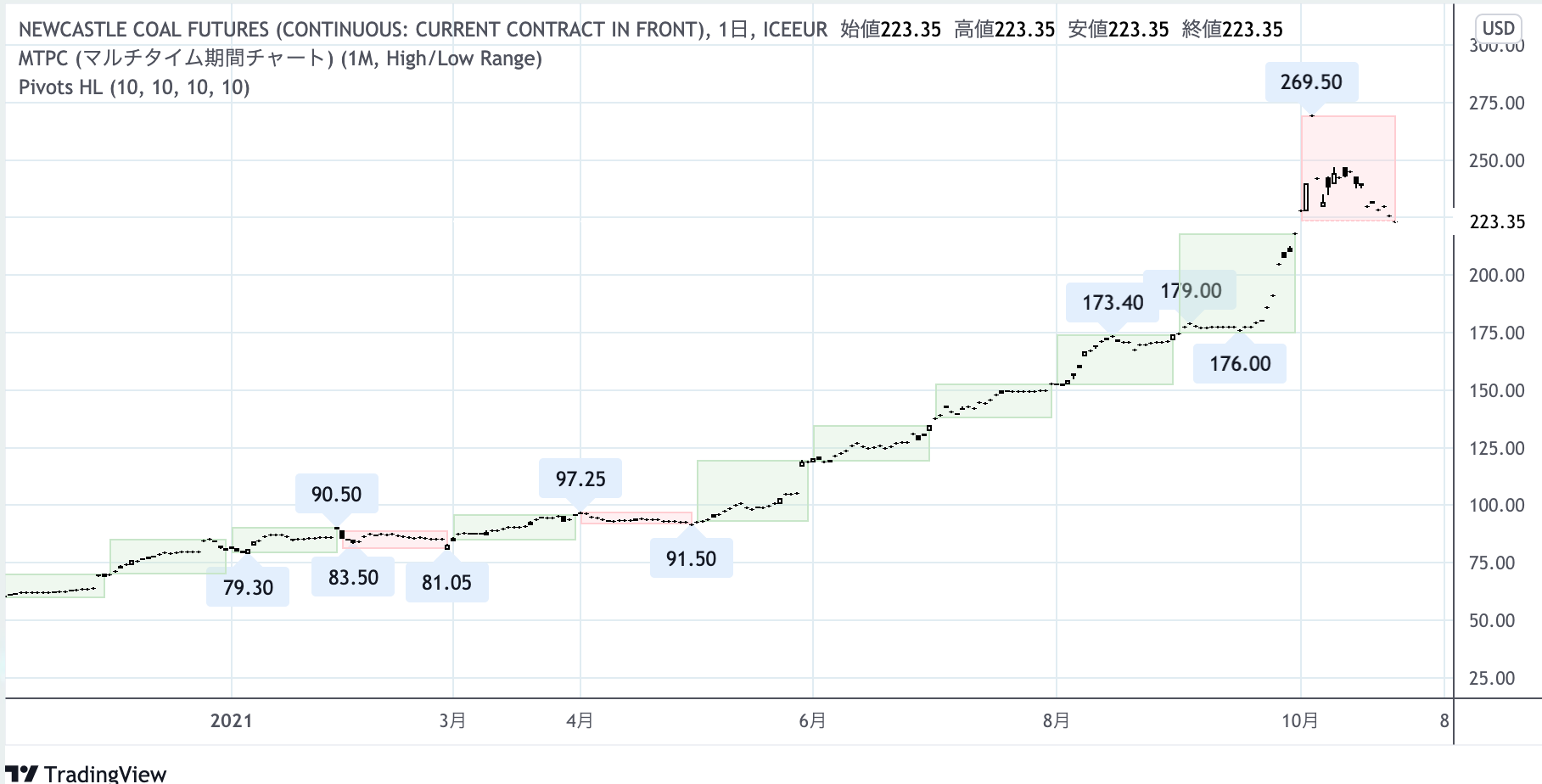
主要3極の直近の金融政策

- ◆ FOMC(9月22日)
 - ◆ テーパリングは次回11月FOMCで決定
 - ◆ 金利見通しは6月から変化、2022年後半利上げも
- ◆ ECB理事会(9月9日)
 - ◆ 緊急購入プログラム(PEPP)の購入額を減額
 - ◆ 2022/03で終了予定は変わらず
 - ◆ 通常購入枠(APP、月額200億ユーロ)は12月理事会で検討
- ◆ 日銀会合(9月22日)
 - ◆ 現状維持(緩和継続)で特段注目すべきことは無い

エネルギー価格の上昇

- ◆ 主要エネルギー価格の高騰
 - ◆ 年初来安値から高値への上昇幅
 - ◆ NY原油
 - ◆ 47.18ドルから85.41ドルへと1.8倍
 - ◆ NY天然ガス
 - ◆ 2.414ドルから6.466ドルへと2.7倍
 - ◆ 豪州産石炭
 - ◆ 79.30ドルから269.50ドルへと3.4倍

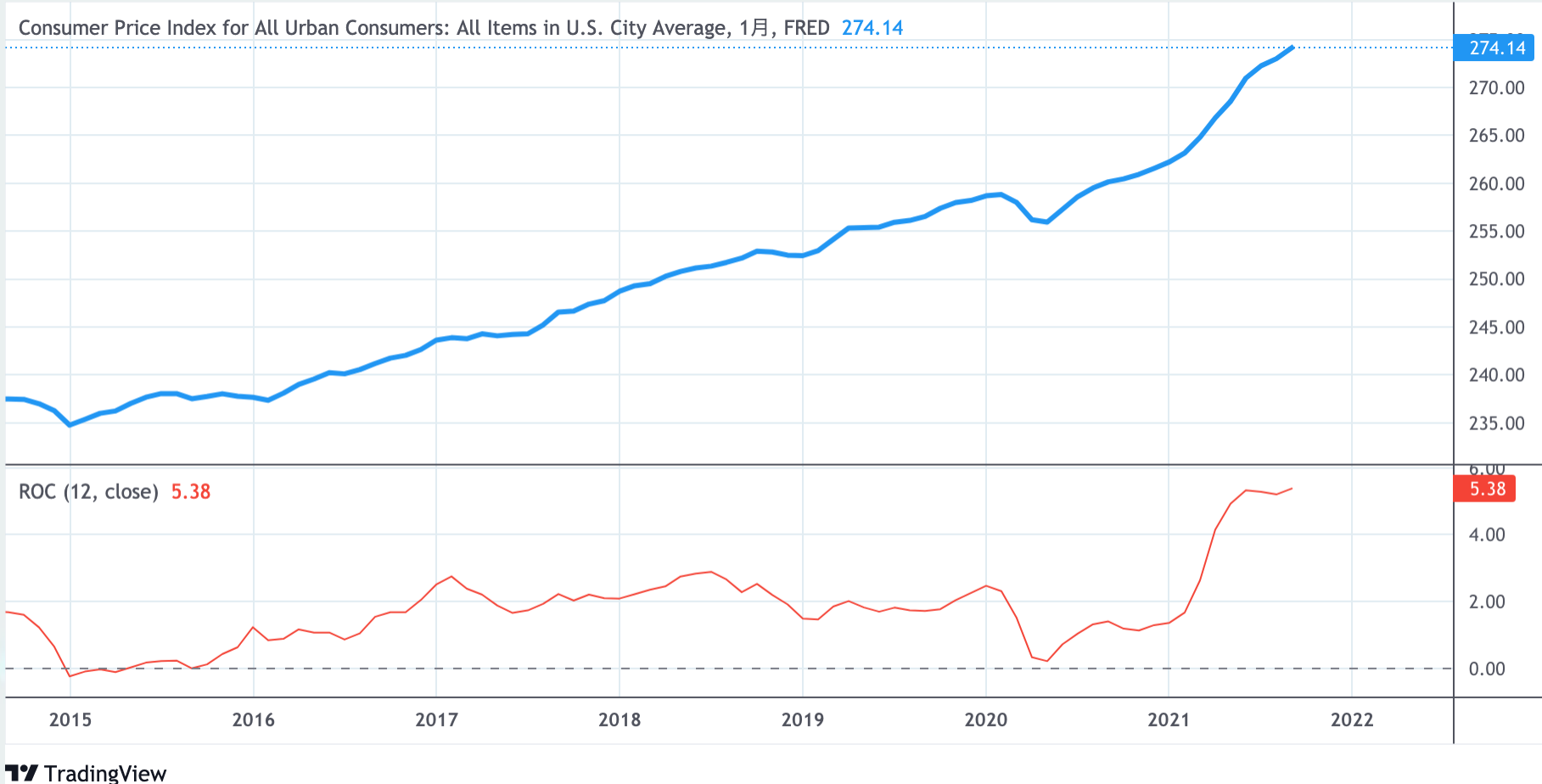
豪州産石炭先物日足



米国CPI推移

◆ 対象月	前月比	コア前月比
◆ 4月分	+0.8%	+0.9%
◆ 5月分	+0.6%	+0.7%
◆ 6月分	+0.9%	+0.9%
◆ 7月分	+0.5%	+0.3%
◆ 8月分	+0.3%	+0.1%
◆ 9月分	+0.4%	+0.2%
(前年比		+5.4%
		+4.0%)

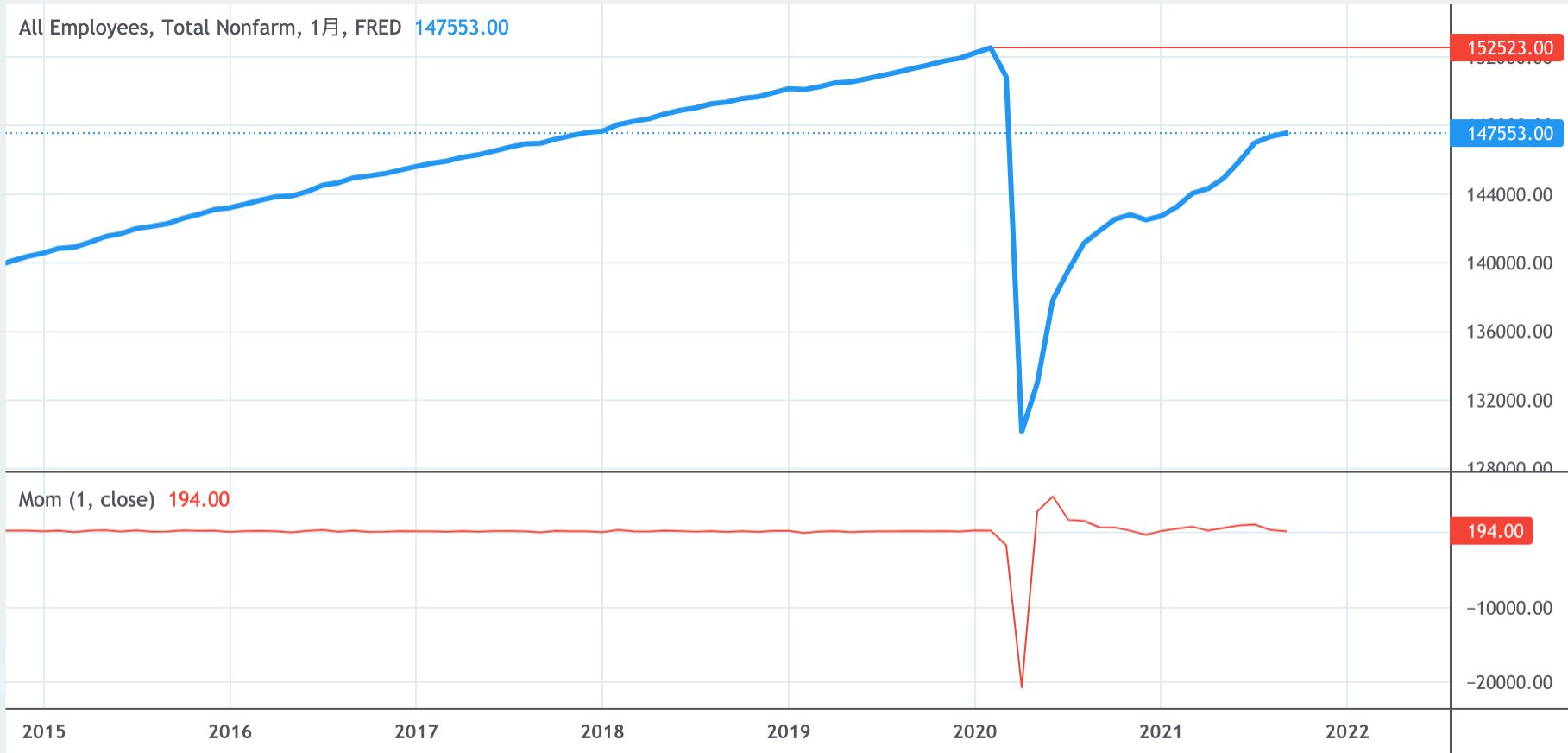
米国CPIコア元データ



雇用統計推移

◆ 対象月	NFP	失業率
◆ 4月分	+266K	+6.1%
◆ 5月分	+559K	+5.8%
◆ 6月分	+850K	+5.9%
◆ 7月分	+943K	+5.4%
◆ 8月分	+235K	+5.2%
◆ 9月分	+194K	+4.8%

米国非農業部門全雇用者数

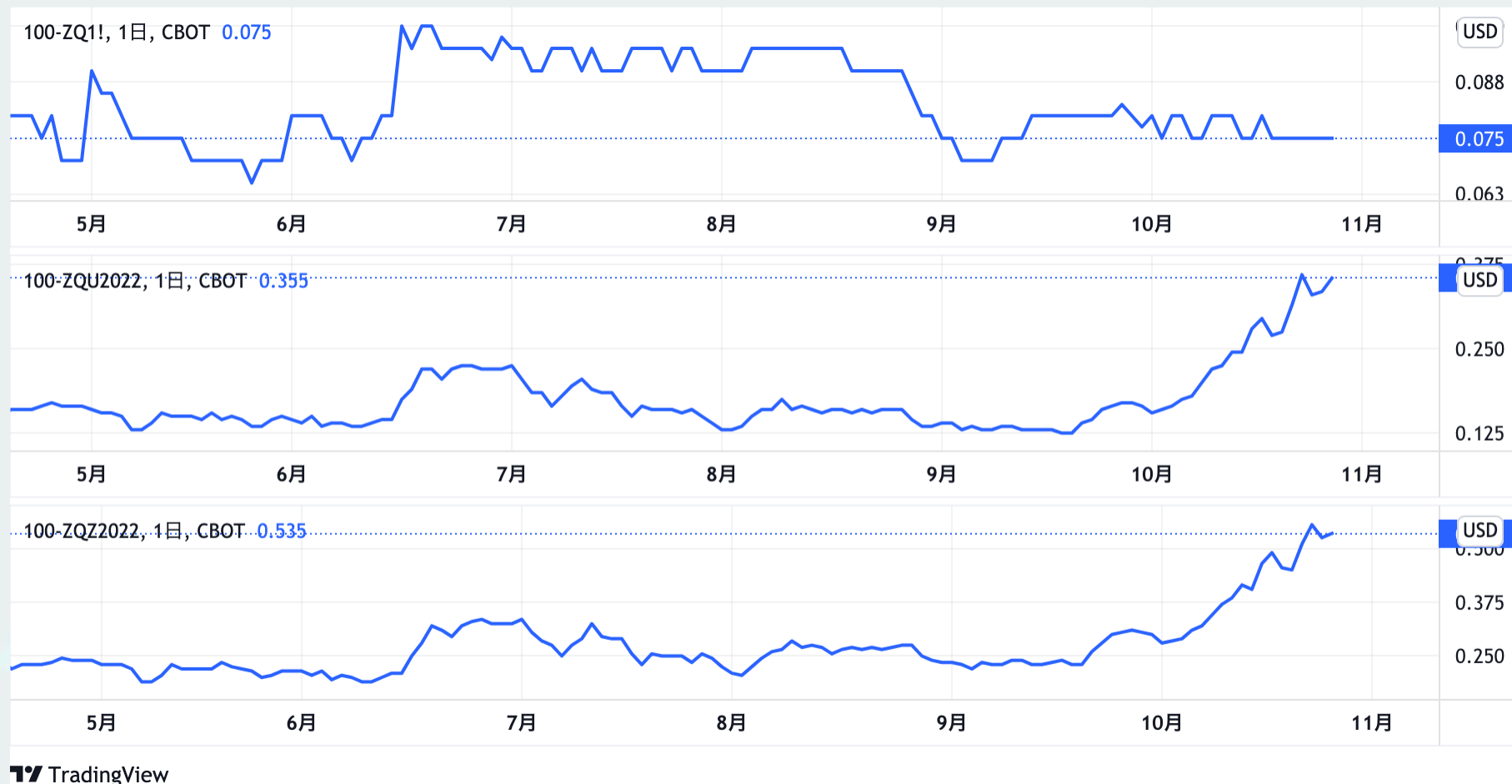


TradingView

FOMCのドットプロット(金利見通し)

- ◆ 全メンバーは18人(0.375%超えが利上げ水準)
- ◆ 3月FOMC
 - ◆ 2022年 中間値0.125%
 - ◆ 2023年 中間値0.125%
- ◆ 6月FOMC
 - ◆ 2022年 中間値0.125%、利上げ予想は4人から7人へ
 - ◆ 2023年 中間値0.625%、利上げ予想は7人から13人へ
- ◆ 9月FOMC
 - ◆ 2022年 中間値0.25%、利上げ予想は7人から9人へ
 - ◆ 2023年 中間値1.00%、2回利上げから3回利上げに

FF先物日足(現在、22/09、22/12)



FF先物の推移から見えること

- ◆ 現在のFF誘導目標 0～0.25%
- ◆ 期近物FF先物取引水準 0.075%
- ◆ 2022年9月物取引水準 0.355%
 - ◆ $0.355 - 0.075 = 0.28\%$ (1回利上げ織り込み)
- ◆ 2022年12月物取引水準 0.565%
 - ◆ $0.565 - 0.075 = 0.49\%$ (2回利上げを織り込み)

その他の材料

◆ 欧州

- ◆ ドイツは連立組閣の長期化と連銀による景気減速見通しの政経二重苦
- ◆ 英国は英中銀の利上げ思惑が広がる

◆ その他

- ◆ 資源国(カナダ、豪州、等)は貿易収支改善と景気過熱見通し
- ◆ 新興国でもトルコは要注意

ドル円月足



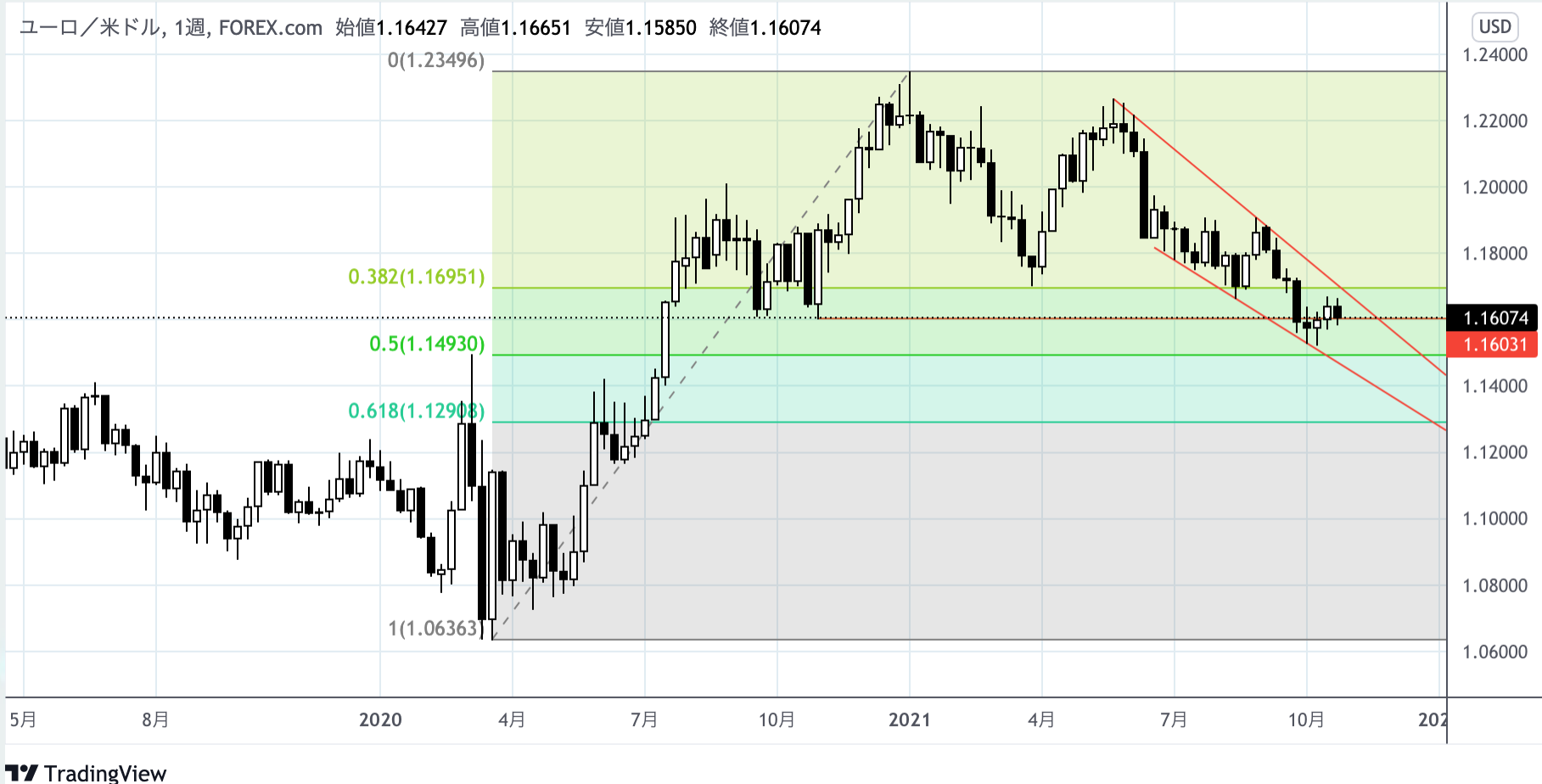
豪ドル円月足



ポンド円月足



ユーロドル週足



セミナーサポート掲示板

◆ <http://seminar-support.bbs.fc2.com>

セミナーサポート掲示板
Total:387

一覧（新規投稿） | Home | ワード検索 | 使い方 | 携帯へURLを送る | 管理

お名前	
作名	
メッセージ	絵文字 絵文字 絵文字 動画
画像	参照...
メールアドレス	
ホームページ	
アイコン	アイコンなし ▼
文字色	
編集/削除パスワード	
プレビューする	☐ (投稿前に、内容をプレビューして確認できます)

次回セミナーのお知らせ

- ◆ 11月25日(木)20時～
「月間 金融マーケット展望」
- ◆ 取り扱うテーマ(予定)
 - ◆ 振り返りと主要市場の値動き
- ◆ 質問もお待ちしております